

附属機関等の会議録

会議の名称		令和3年度田川市国民健康保険運営協議会（第2回）
開催日時		令和3年11月29日（月） 18時00分から19時00分まで
開催場所		田川市役所 1階 大会議室
出席者	委員	田丸会長、畑副会長、稲富委員、宮本委員、廣川委員、佐々木委員、今林委員、野中委員
	事務局	峯課長、富永課長補佐、大久保係長、杉本主任、永松主事
	その他	
議事内容		<p>【会議次第】</p> <p>1 開会あいさつ</p> <p>2 会議録署名委員の指名</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 令和2年度答申の内容</p> <p>(2) コロナ禍による影響</p> <p>(3) 令和2年度決算分析</p> <p>(4) 税率の検討について</p> <p>(5) 保健事業について</p> <p>4 その他</p> <p>次第1 開会あいさつ</p> <p>会長及び事務局から開会のあいさつが行われた。</p> <p>次第2 議事録の署名人</p> <p>会長から署名人の指名があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者代表 廣川委員 ・医師薬剤師代表 今林委員

次第3 議事(1)令和2年度答申の内容～議事(3)令和2年度決算分析

●事務局

(令和2年度答申の内容・コロナ禍による影響・令和2年度決算分析について 資料に沿って説明)

議事(4) 税率の検討について

●事務局

(税率の検討について 資料に沿って説明)

○委員

基金の保有額が多ければペナルティはあるのか。また、現在の見通しの保有額であれば問題無いか。

●事務局

基金の目安について法令上の定めはない。基金の積み立てに関して、市町村判断に任せられている。

○委員

「循環器系疾患」とは、具体的にどのような疾病か。また、金額が下がったのはどのような取り組みを行ったのか。

●事務局

「循環器系疾患」とは、主に血管血液系の疾患であり、重症化すると脳梗塞や心筋梗塞等になる疾患のことである。基本的な取り組みとしては、特定健診で生活習慣を改善しなければならない対象者を抽出し、その対象者に保健指導を行っている。

○委員

特定健診の受診率は下がっているが、特定保健指導の実施率が上がっているため、特定保健指導業務に力を入れた結果ということか。

●事務局

直接的な因果関係を数字で表すことは難しいが、こういった取り組みが浸透したと考える。

議事(5) 保健事業について

●事務局

(保健事業について 資料に沿って説明)

	<p>○委員</p> <p>「アウトリーチ支援事業」や「生活習慣病予防事業」に関して、保健師職員は足りるのか。</p> <p>●事務局</p> <p>正職員1名、会計年度任用職員の管理栄養士と保健師を各1名ずつ雇用予定である。</p> <p>○委員</p> <p>国保会計の支出が増えるのか。</p> <p>●事務局</p> <p>主に75歳以上の後期高齢者が対象であるため、後期高齢者医療広域連合会から事業の委託料として全額支出してもらうので国保会計の支出はない。</p> <p>○委員</p> <p>「訪問指導事業」で、特定健診の未受診者へ訪問するとあるが、電話で実施出来ないか。</p> <p>●事務局</p> <p>緊急事態宣言が発令されている間は、電話で勧奨を行っている。緊急事態宣言が発令されていないときは、コロナ対策を十分徹底し、訪問を行っている。訪問指導事業は、対面で相手の健康状態を把握したうえで、特定健診の受診勧奨や、保健指導・健康相談を行うため訪問が必要である。</p> <p>次第4 その他</p> <p>●事務局</p> <p>(運営協議会スケジュールについて 資料に沿って説明)</p> <p>○委員 (会長)</p> <p>他に質問等、何もないようなので、これをもって、令和3年度第2回田川市国民健康保険運営協議会を終了する。</p>
問合せ先	市民課保険係
その他の事項	